

高校生アンケート調査報告書

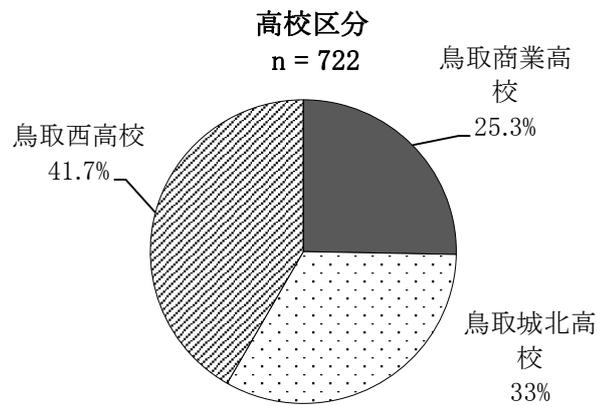
鳥 取 市

平成27年6月

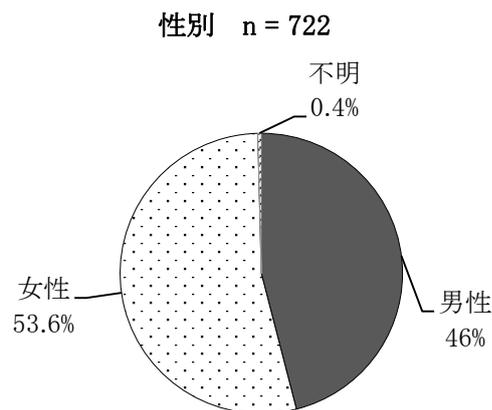
目 次

【 回答者の属性 】	ページ
・ 高校区分	1
・ 性別	1
・ 居住地域	1
 【 調査結果 】	
質問2 卒業後の進路希望	
(1) 現在考えている進路	2
(2) 進学・就職の希望エリア	3
質問3 将来就きたい職業	4
質問4 (1) 県内(市内)へ進学・就職しようと思う理由	6
(2) 県外(市外)へ進学・就職しようと思う理由	8
質問5 将来的な地元への定住意向について	10
質問6 (1) 地元(鳥取)に定住したい理由	11
(2) 地元(鳥取)に定住したくない理由	12

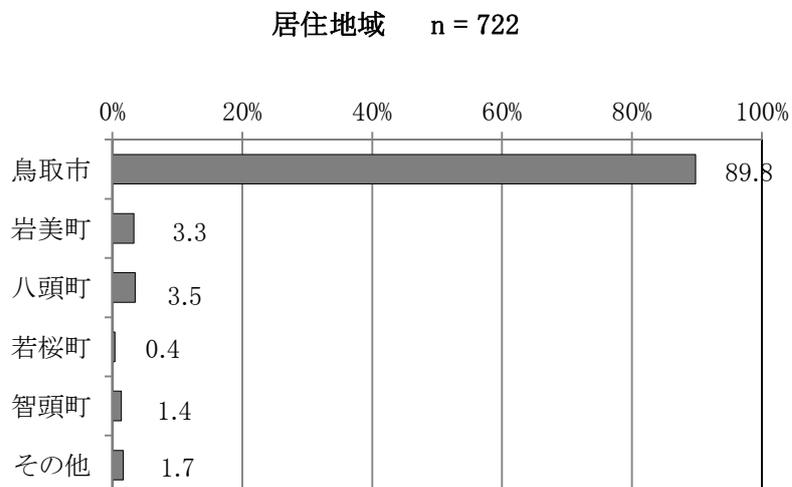
回答者の属性
(高校区分)



質問 1 (1) 性別



質問 1 (2) 居住地域別

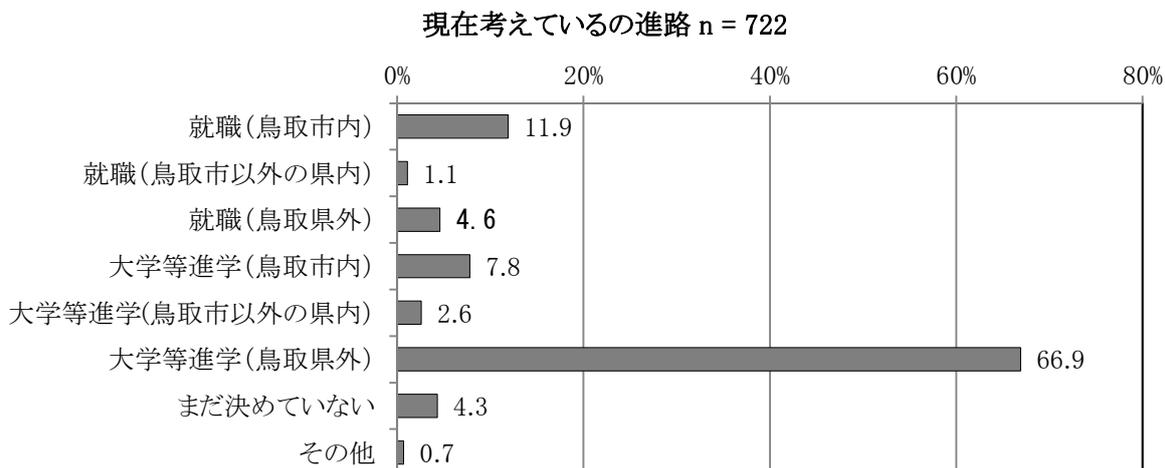


質問2 卒業後の進路希望などについて

(1) 現在考えている進路（一つ選択）

全体の66.9%が大学等進学（鳥取県外）を希望

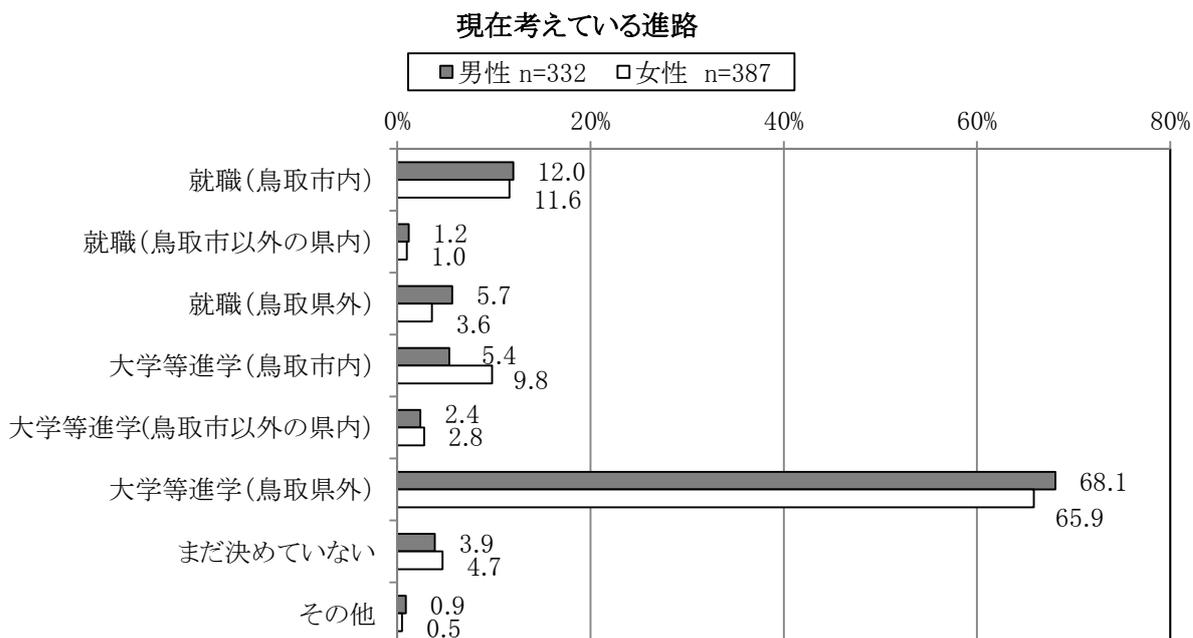
現在考えている進路について、全体の77.3%が大学等進学を希望しており、そのうち「大学等進学（鳥取県外）」が66.9%であった。一方、就職希望は全体の17.6%で、そのうち「就職（鳥取市内）」が11.9%で最も高い数値となった。



【男性・女性別】（一つ選択）

「大学等進学（鳥取県外）」：男性68.1%、女性65.9%

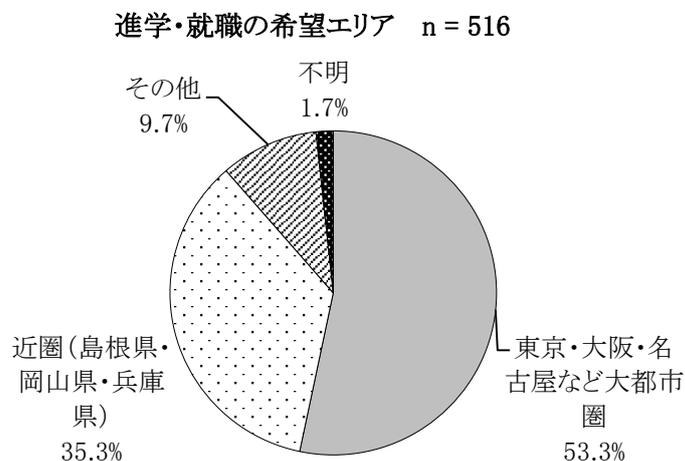
男性・女性別でみると、「大学等進学（鳥取県外）」が男性は68.1%、女性は65.9%と共に高い数値となっている。その他の項目においても、男性・女性ともに同じくらいの割合となっているが、「大学等進学（鳥取市内）」は男性が5.4%に対し女性は9.8%と女性の方が4.4ポイント高くなっている。



(2) 進学・就職の希望エリア (一つ選択)

「東京・大阪・名古屋などの大都市圏」が53.3%と最も高い

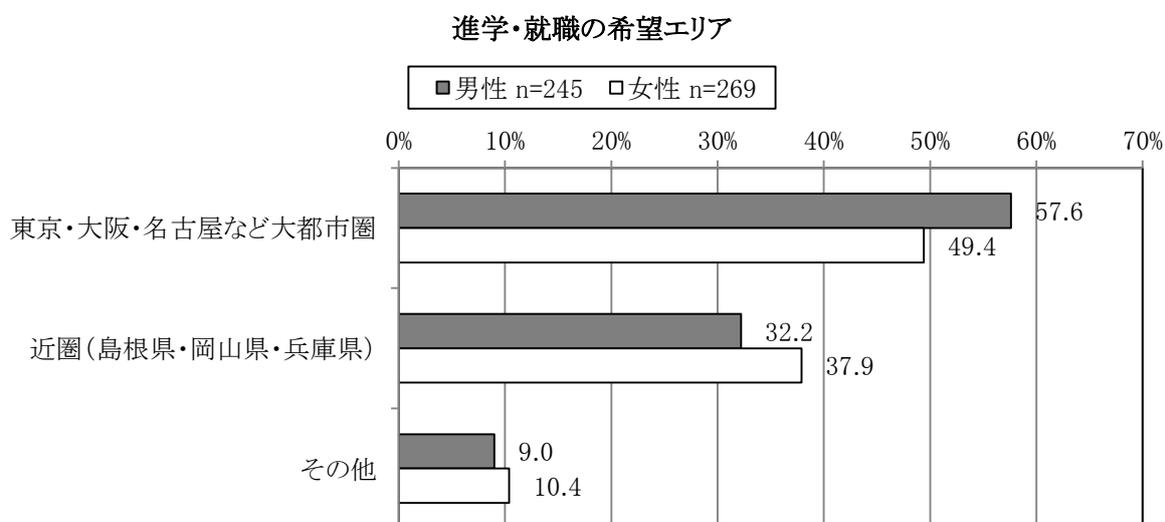
進学・就職の希望エリアについて、「東京・大阪・名古屋などの大都市圏」が、53.3%と最も高く、次いで「近圏（島根県・岡山県・兵庫県）」が35.3%、「その他」が9.7%となっている。



【男性・女性別】(一つ選択)

男性・女性ともに大都市圏への希望が多数

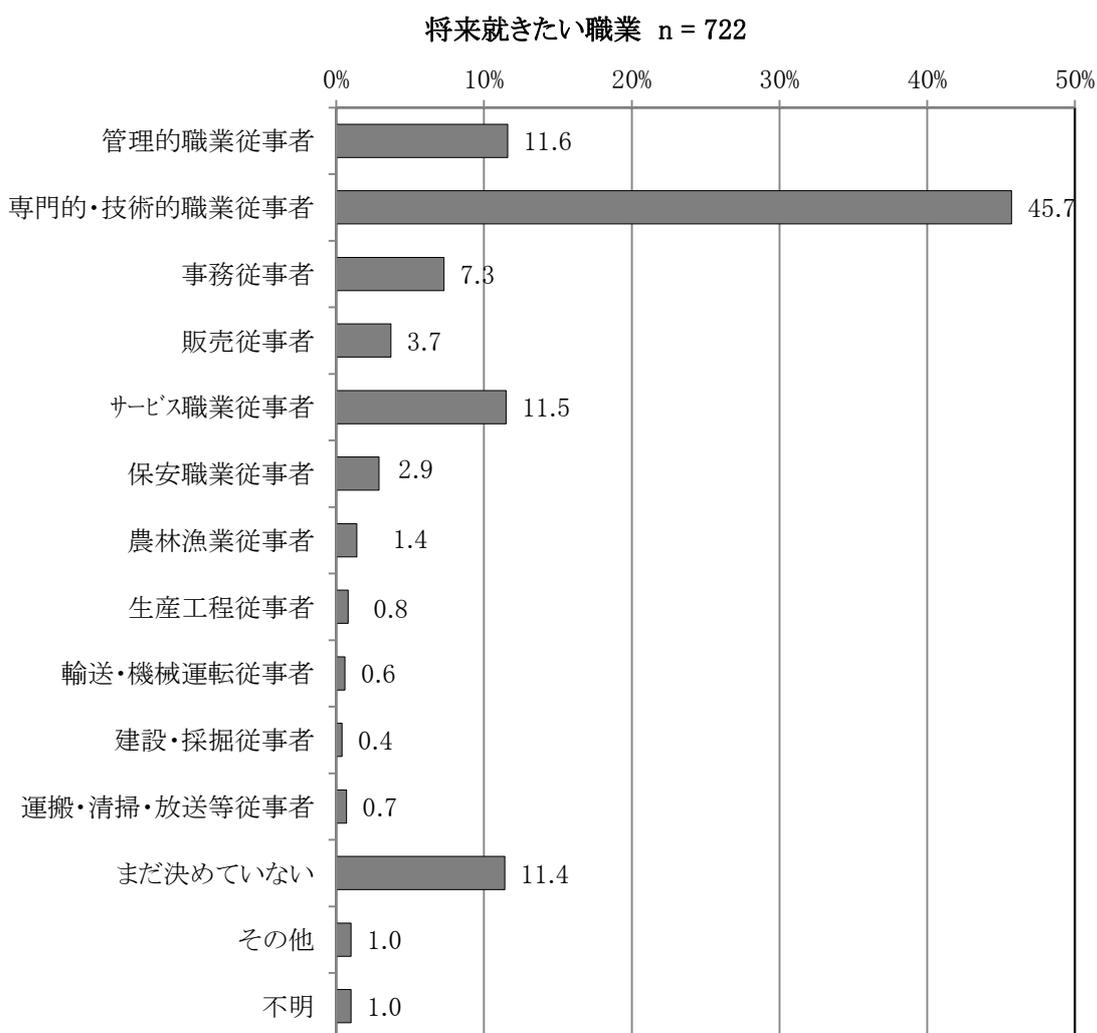
進学・就職の希望エリアは、男性・女性ともに大都市圏への希望が高い割合となっている。項目別で見ると「東京・大阪・名古屋など大都市圏」は男性が57.6%、女性が49.4%と男性が女性より8.2ポイント高い。反対に、「近圏（島根・岡山・兵庫）」は男性が32.2%、女性が37.9%と女性が男性より5.7ポイント高い結果となった。



質問3 将来就きたい職業（一つ選択）

「専門的・技術的職業従事者」が45.7%と最も高い

将来、就きたい職業は、「専門的・技術的職業従事者」が45.7%と最も高かった。次いで「管理的職業従事者」が11.6%、「サービス職業従事者」が11.5%と2つが拮抗している。一方「まだ決めていない」は11.4%あった。

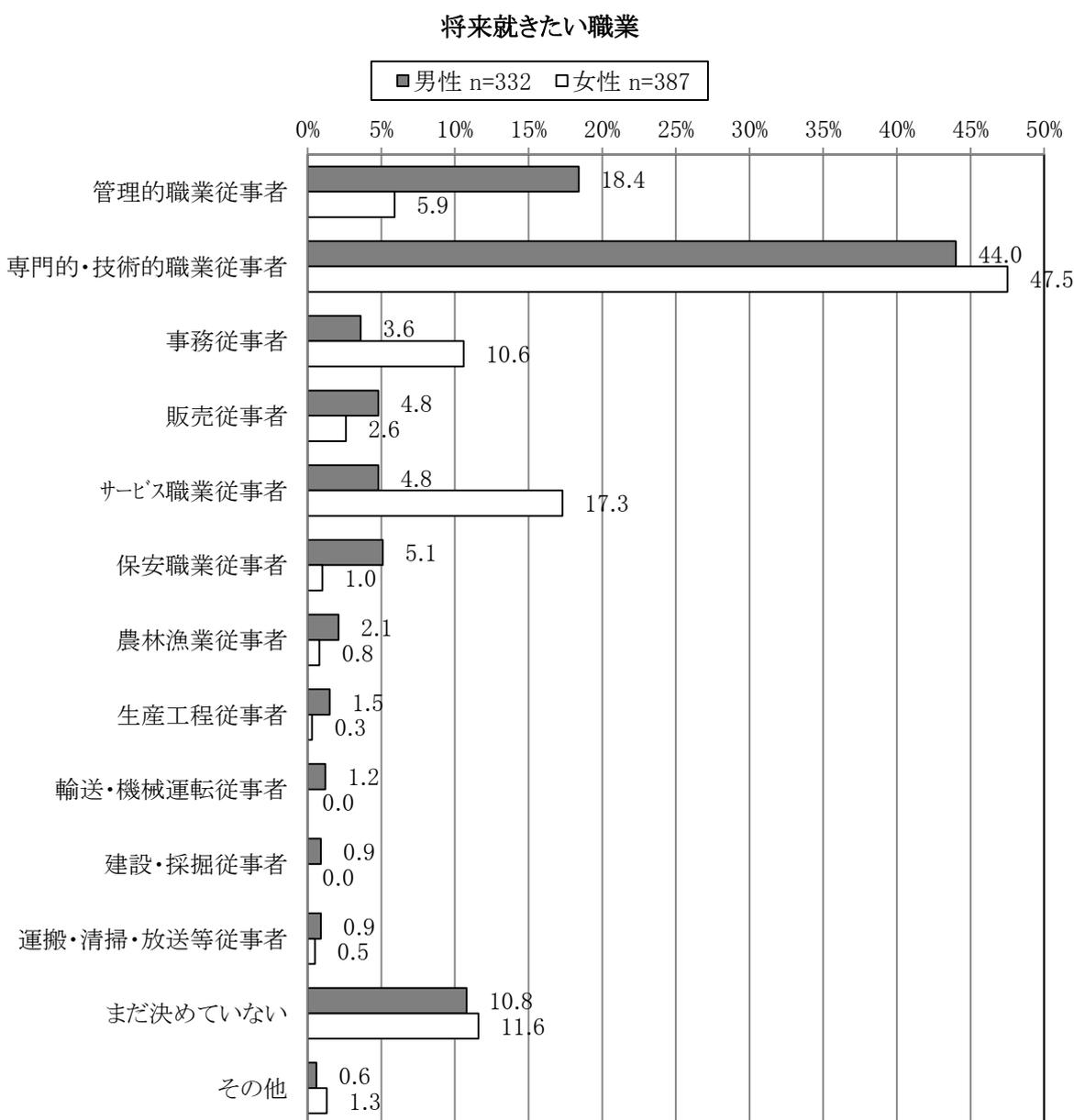


将来就きたい職業【男性・女性別】（一つ選択）

「管理的職業従事者」男性：18.4%、「サービス職業従事者」女性：17.3%

将来就きたい職業は、「専門的・技術的職業従事者」が男性は44.0%、女性は47.5%と最も高くなっている。次いで、男性は「管理的職業従事者」が18.4%、女性は「サービス職業従事者」が17.3%と高い数値となっている。

また、男性は「販売従事者」が4.8%、「サービス職業従事者」が4.8%、「保安職業従事者」が5.1%と横並びなのに対し、女性は「事務従事者」が10.6%と続いている。「まだ決めていない」という回答は男性が10.8%、女性が11.6%と共に一定数あった。

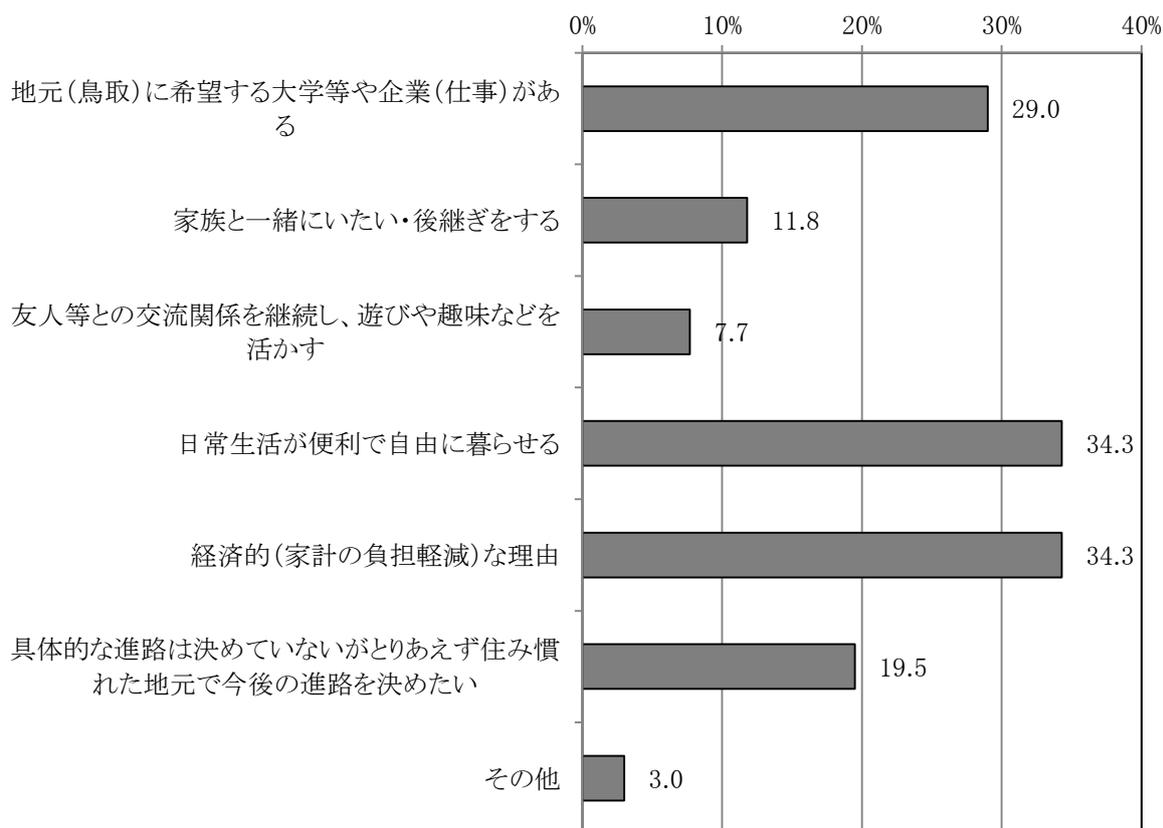


質問4(1) 県内(市内)へ進学・就職しようと思う理由(複数回答可:最大3個)

「日常生活が便利で自由に暮らせる」、「経済的な理由」が34.3%で共にトップ

県内(市内)へ進学・就職しようと思う理由は、「日常生活が便利で自由に暮らせる」と「経済的(家計の負担軽減)な理由」がともに34.3%で最も高く、次いで「地元(鳥取)に希望する大学等や企業(仕事)がある」が29.0%、「具体的な進路は決めていないが、とりあえず住み慣れた地元で今後の進路を決めたい」が19.5%となっている。

県内(市内)へ進学・就職しようと思う理由 n=169



県内（市内）へ進学・就職しようと思う理由【男性・女性別】（複数回答可：最大3個）

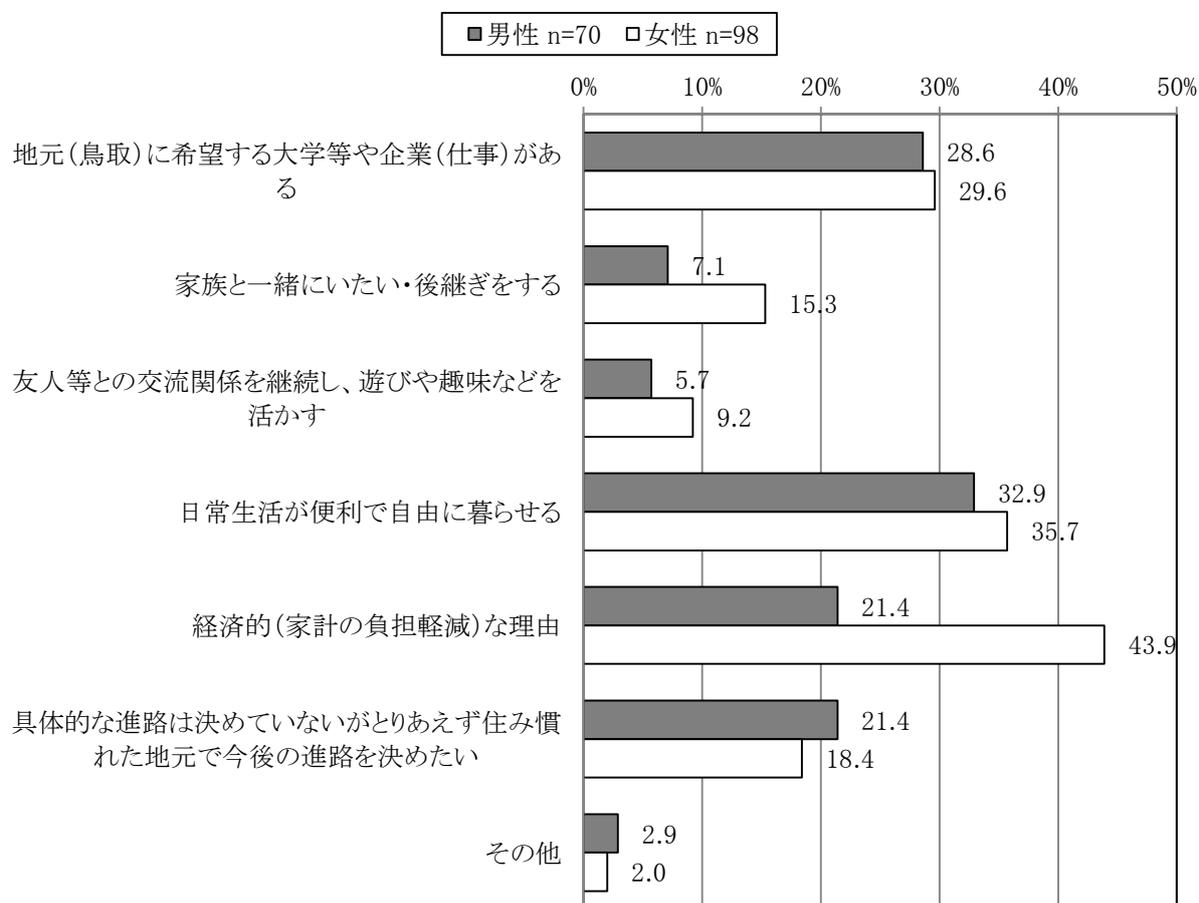
男性：「日常生活が便利で自由に暮らせる」が32.9%でトップ

女性：「経済的（家計の負担軽減）な理由」が43.9%でトップ

県内へ進学・就職しようと思う理由は、男性では「日常生活が便利で自由に暮らせる」が32.9%で最も高く、女性では「経済的（家計の負担軽減）な理由」が43.9%で最も高くなっている。

また、項目別でみると「家族と一緒にいたい・後継ぎをする」が男性は7.1%に対し女性は15.7%と女性の方が8.2ポイント高く、「友人等との交流関係を継続し、遊びや趣味などを活かす」も男性が5.7%に対し女性が9.2%と女性の方が3.5ポイント高くなっている。また、「経済的（家計の負担軽減）な理由」についても男性が21.4%に対し女性が43.9%と女性の方が22.5ポイント高くなっている。

県内へ進学・就職しようと思う理由

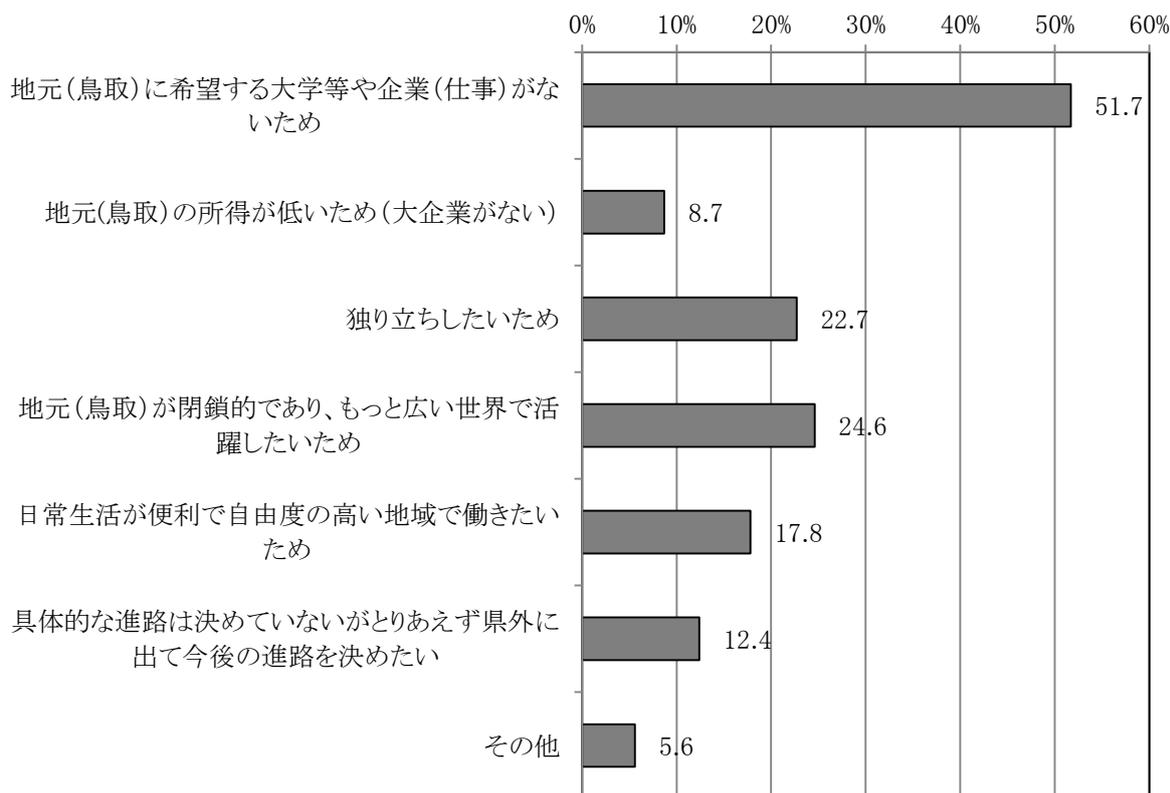


質問4（2）県外（市外）へ進学・就職しようと思う理由（複数回答可：最大3個）

「地元（鳥取）に希望する大学等や企業（仕事）がないため」が半数以上

県外へ進学・就職しようと思う理由は、「地元（鳥取）に希望する大学等や企業（仕事）がないため」が51.7%と半数以上を占め、次に「地元（鳥取）が閉鎖的であり、もっと広い世界で活躍したいため」が24.6%、「独り立ちしたいため」が22.7%が続いている。

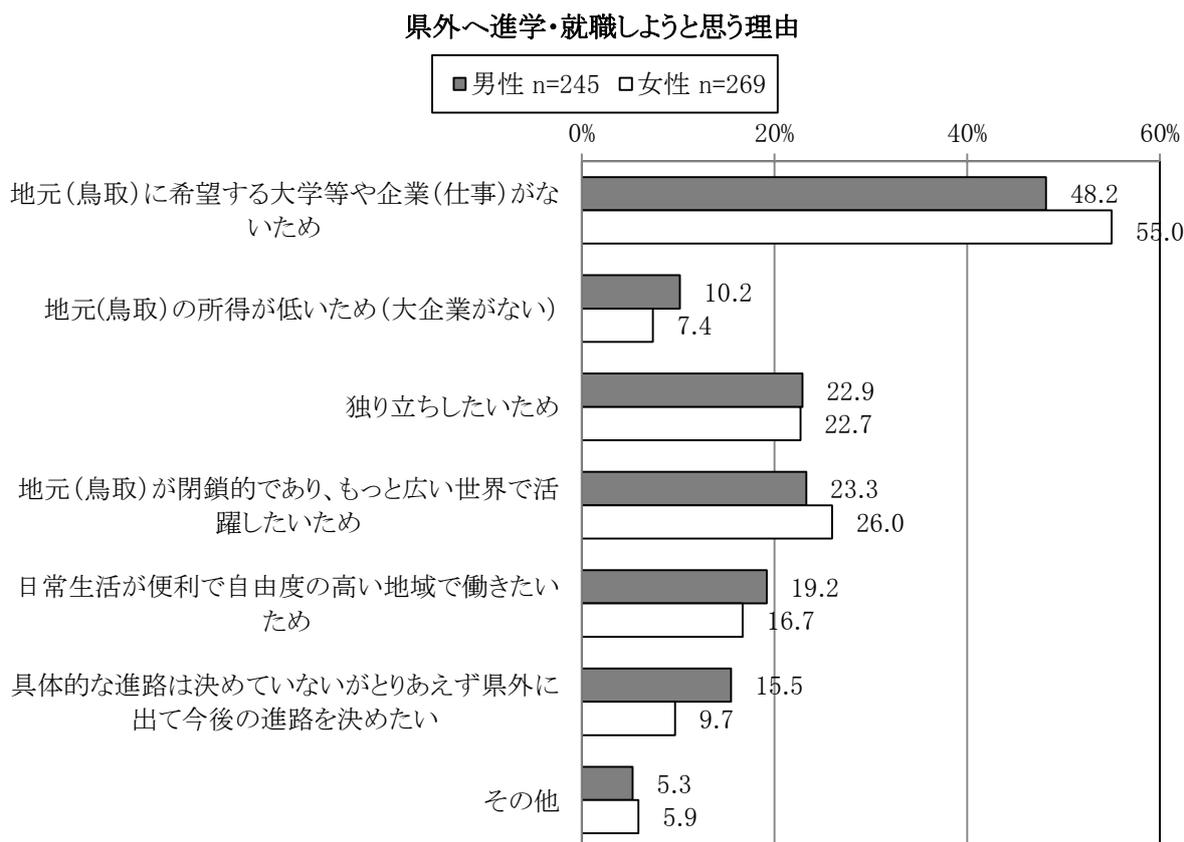
県外へ進学・就職しようと思う理由 n=516



県外へ進学・就職しようと思う理由【男性・女性別】（複数回答可：最大3個）

男性・女性ともに「地元（鳥取）に希望する大学（仕事）がないため」がトップ

「地元（鳥取）に希望する大学等や企業（仕事）がないため」が男性は48.2%、女性は55.0%で共に高い数値となっている。次いで、「地元（鳥取）が閉鎖的であり、もっと広い世界で活躍したいため」が男性は23.3%、女性は26.0%、「独り立ちしたいため」が男性は22.9%、女性は22.7%となっている。また「具体的な進路は決めていないが、とりあえず県外に出て今後の進路を決めたい」は男性が15.5%に対し、女性が9.7%と男性が5.8ポイント高くなっている。

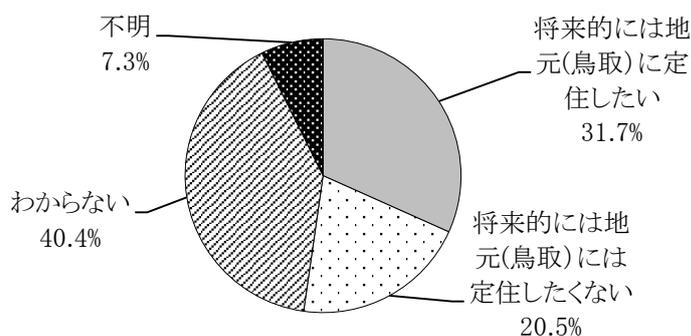


質問5 将来的な地元への定住意向について（一つ選択）

「わからない」が40.4%でもっとも高い

将来的な地元への定住意向について「わからない」が40.4%でもっとも高く、次いで「将来的には地元（鳥取）に定住したい」が31.7%、「将来的には地元（鳥取）には定住したくない」が20.5%となっている。

将来的な地元への定住意向 n = 722



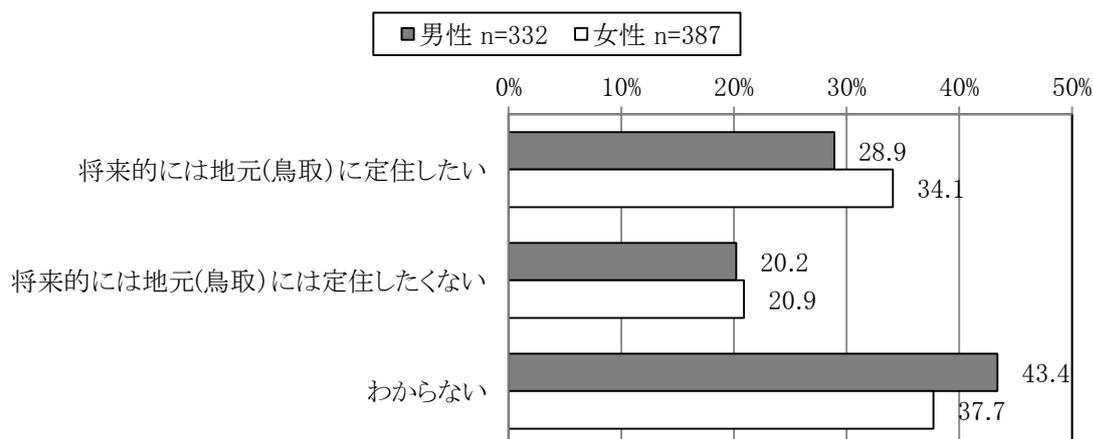
【男性・女性別】（一つ選択）

「将来的には地元（鳥取）に定住したい」と「わからない」が男性・女性ともに高い

「将来的には地元（鳥取）に定住したい」は男性が28.9%に対し、女性は34.1%と女性の方が5.2ポイント高くなっている。また、「わからない」は男性が43.4%に対し女性は37.7%と男性の方が5.7ポイント高い結果となった。

男性・女性ともに「将来的に地元（鳥取）には定住したくない」という回答は2割程度あった。

将来的な地元への定住意向

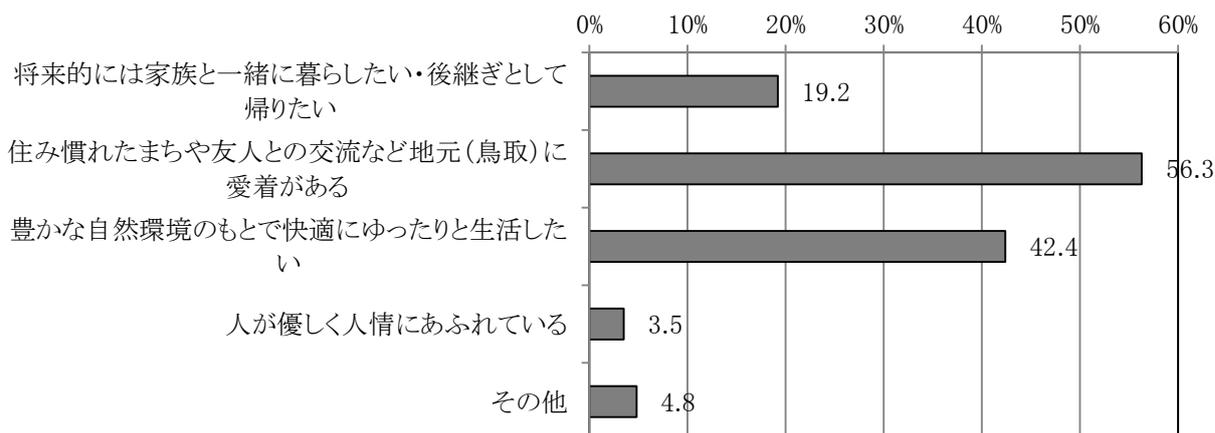


質問6 (1) 地元（鳥取）に定住したい理由（複数回答可：最大2個）

「住み慣れたまちや友人との交流など地元（鳥取）に愛着がある」が半数以上

地元（鳥取）に定住したい理由として、「住み慣れたまちや友人との交流など地元（鳥取）に愛着がある」が半数以上の56.3%となった。次いで「豊かな自然環境のもとで快適にゆったり生活したい」が42.4%、「将来的には家族と一緒に暮らしたい・後継ぎとして帰りたい」が19.2%という順になっている。

地元(鳥取)に定住したい理由 n=229

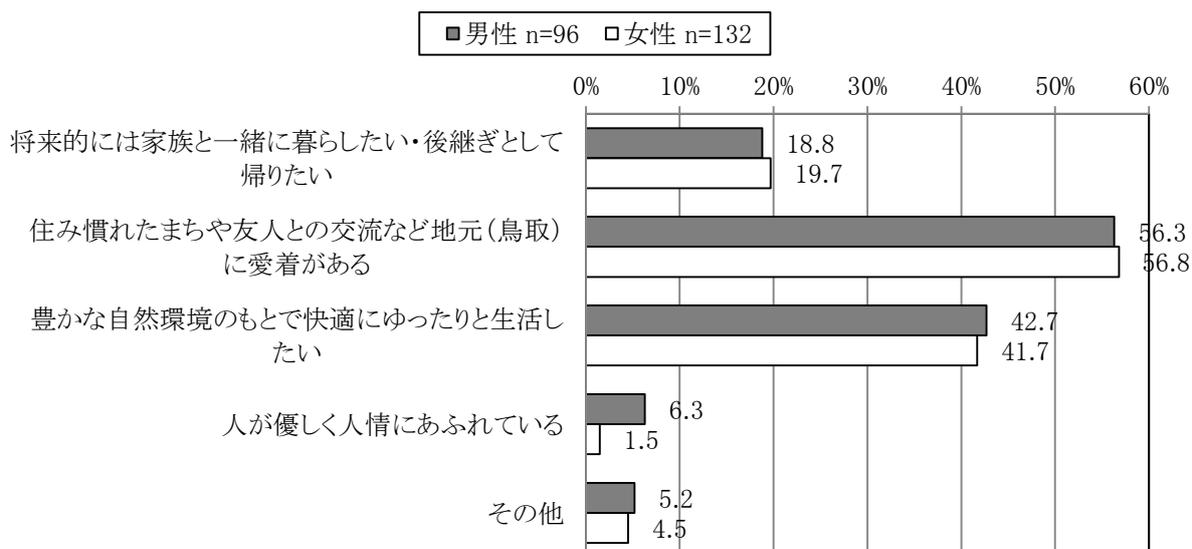


【男性・女性別】（複数回答可：最大2個）

「人が優しく人情にあふれている」：男性の方が女性より数値が高い

男性・女性とも各項目が同様な割合となっているが、唯一「人が優しく人情にあふれている」は男性が6.3%に対し女性が1.5%と男性の方が4.8ポイント高くなっている。

地元(鳥取)に定住したい理由

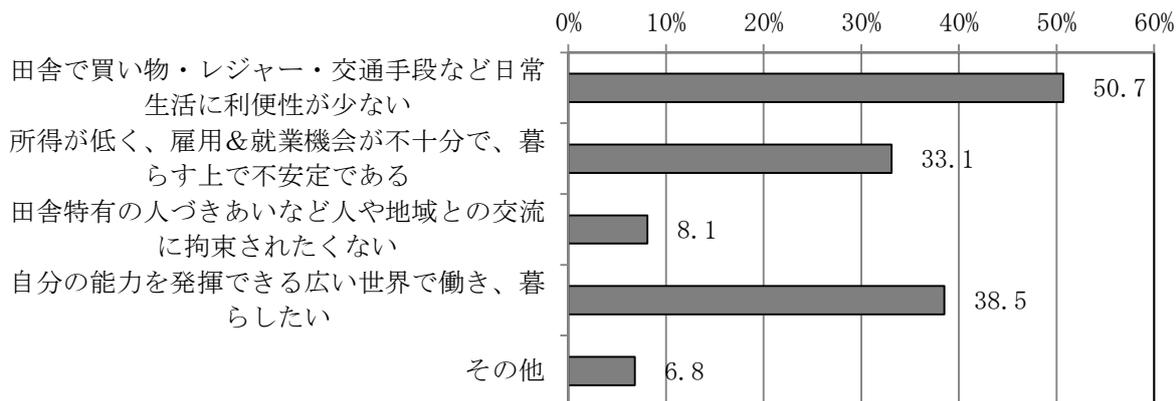


質問6（2）地元（鳥取）に定住したくない理由（複数回答可：最大2個）

「田舎で買い物・レジャー・交通手段など日常生活に利便性が少ない」が半数以上

地元（鳥取）に定住したくない理由として、「田舎で買い物・レジャー・交通手段など日常生活に利便性が少ない」が半数以上の50.7%となっている。次いで「自分の能力を發揮できる広い世界で働き、暮らしたい」が38.5%、「所得が低く、雇用&就業機会が不十分で、暮らす上で不安定である」が33.1%と続いている。

地元（鳥取）に定住したくない理由 n=148



【男性・女性別】（複数回答可：最大2個）

「所得が低く、雇用&就業機会が不十分で、暮らす上で不安定である」：男性が高い

男性・女性とも各項目が同様な割合となっているが、唯一「所得が低く、雇用&就業機会が不十分で、暮らす上で不安定である」は、男性が37.3%に対し、女性では29.6%と男性の方が7.7ポイント高くなっている。

地元（鳥取）に定住したくない理由

